



Research 調査 3

“ベール”はどなるの?

(株)エコポート九州

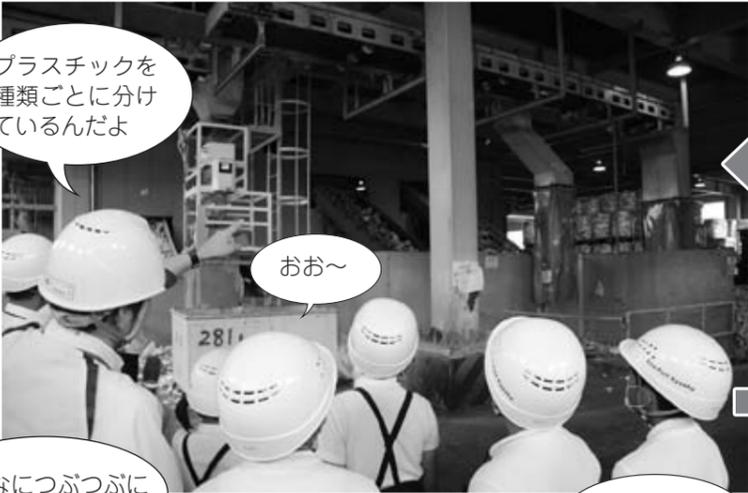
ベールを載せた大型トラックは、本渡地区清掃センターを出発。2時間をかけて熊本市西区にある(株)エコポート九州という工場に到着しました。市内で作られたベールのすべてが、この工場に持ち込まれています。ここで、ベールは劇的な変化を遂げます。



長旅ご苦労さまでした!

ベールを載せた大型トラック

調査4へ



プラスチックを種類ごとに分けているんだよ

おお~

こんなにつぶつぶになりました!



こうなります!



いろんな装置を通して...



すごい!!



Report 調査報告

ベールが“ペレット”に大変身!

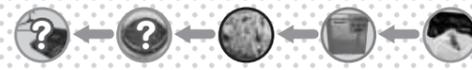
ベールがいろんな装置を通して、小さな粒になりました。これを“ペレット”と呼びます。

この工場では、プラスチックの材質ごとに3種類のペレットができるそうです。できたばかりのペレットは熱かったです。



▲ポリプロピレンのペレット

大田悠貴調査員



Research 調査 2

プラスチック製容器包装類はどこに?

本渡地区清掃センター

資源物収集車が向かった先は、楠浦町にある本渡地区清掃センターです。ここから資源物の再資源化処理が本格的に始まります。

※市内の資源物は、本渡地区清掃センターのほか、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、松島地区清掃センター(上天草市松島町)、西天草クリーンセンター(天草町)で処理されています。



重さを計っています



大きな機械に入れられていきます。たくさんあるな~



ベルトコンベアで運ばれます



できあがったものは大型トラックに積み込まれます



すご~い!!

何か出てきたぞ!

Report 調査報告

大きさ1m³・重さ約190kgの大きなかたまりになりました!

“圧縮梱包機”という大きな機械に入れられて、大きさ1m³・重さ約190kgのかたまりになりました。これを“ベール”と呼びます。本渡地区清掃センターでは、1年間に約1,500個のベールができるそうです。



石井彩夏調査員



▲ベールの前で記念の1枚